

## デザイン学部

デザイン学科教授 落合 紀文

## 1. 研究活動

a 演奏会・展覧会・競技会等の名称・著書・論文・作品等の名称（項目ごとに記入する）	b 発表または発行の年月日	c 演奏会・展覧会の会場・主催等または論文等の発行所・発表雑誌等の名称	d 発表・展示・作品等の内容等・論文概要等（共著の場合のみ編者・著者名を記入）
◎展覧会・研究発表			
企画展 「合体家電と家電もどき」	2012. 3. 1 ～ 5. 30	北名古屋市歴史民俗資料館 (昭和日常博物館)	デザイン史資料企画展示
企画展 「教員展」	2012. 6. 15 ～ 6. 20	名古屋芸術大学 Art & Design Center	エディトリアルデザイン グラフィックデザイン展示
企画展 「電気冷蔵庫があつた夏を変えた。」	2012. 7. 1 ～ 8. 30	北名古屋市歴史民俗資料館 (昭和日常博物館)	デザイン史資料企画展示 快適を求めたあの日
特別展 「昭和和生活文化総合研究所」	2012. 10. 3 ～ 2013. 2. 11	北名古屋市歴史民俗資料館 (昭和日常博物館)	デザイン史資料企画展示 昭和の暮らしと道具の変化を探る 「ショウワ・ラボ」開設
企画展 「花柄咲く昭和」	2013. 3. 5 ～ 5. 30	北名古屋市歴史民俗資料館 (昭和日常博物館)	デザイン史資料企画展示 ショウワ・ラボー花柄採集ノート
◎デザインワーク			
REVIEW2013	2013. 1. 12. 13. 19・20	名古屋芸術大学 デザイン学部	ポスター + D.M. アートディレクション
DAY.V.D.	2013. 2	名古屋芸術大学 デザイン学部	特別客員教授・檜原由比子氏 記録冊子制作協力
名古屋芸術大学大学院 美術研究科・デザイン研究科 修士課程 2012年度修了制作作品集	2013. 3. 1	名古屋芸術大学大学院	アートディレクション + エディトリアルデザイン
◎企画・プロデュース			
パッケージデザイン スイートデザインコンテスト	2012. 4. 13 ～ 7. 16	名古屋芸術大学 FUKAYA 名鉄百貨店	産学協同企画
ボージョレ・ヌーヴォー ラベルコンペティション	2012. 7. 19 ～ 11. 9	エノテカ + 秋田屋	産学協同企画
ラッピング・ワークショップ	2012. 12. 14 ～ 12. 21	名古屋芸術大学 MAISON DE LALAN	産学協同企画

2. 教育活動（教育実践上の主な業績）

大学院授業担当 ■有 □無

f 教育内容・方法の工夫および作成した教材・資料等		g その他教育活動上特筆すべき事項
授業科目 デザイン実技Ⅲ-1 (M.C.) V.D.		ワンダーワークを挟んで、課題進行と展開を進め、オープンキャンパスで展示する。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
毛筆による書き文字のイメージ表現について、コンテスト形式の相互評価を実施する。	ワークショップでの、同時時間の制作物が、相互に教材となり資料となる。	
授業科目 デザイン実技Ⅲ-1 (M.C.) V.D.		選ばれたプランは、実際に商品化され、メディアに取り上げられる。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
産学協同研究によるコンペティションを課題に組み込む。	企業によるプレゼンテーションの実施。	
授業科目 デザイン実技Ⅳ (M.C.1) V.D.		オープンキャンパスでのグループプレゼンテーションと、公開審査を実施する。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
産学協同研究によるグループディスカッションに基づく、デザインプロセスの構築。	企業によるプレゼンテーションの実施。	
授業科目 視覚デザイン論Ⅱ		ここでの問題点のいくつかが、後期卒業制作研究のテーマにつながり展開する。
◆前期 □後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
毎回、デザインの異なったジャンルを取り上げ、多様性の理解の中での論考を深める。	毎回テーマに基づく、受講学生による事前研究の報告発表が、教材・資料となる。	
授業科目 デザイン演習Ⅰ (M.C.) V.D.		学内展示による研究発表をし、相互にデザインについての理解を深める。
□前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
既刊絵本（全ページ模写）のデザインについて分析し、その内容を編集表示する。	現物資料と分析例を提示する。多様な絵本をリサーチし、教材・資料とする。	
授業科目 デザイン実技Ⅲ-3 (M.C.) V.D.		社会福祉施設など公共の場での展示や発表講評を行なう。
□前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
「デザインと社会」から「回想法」をテーマに、フィールドワークからデザインの可能性を提案する。	特別講義（回想法センター専任指導員、学芸員）による、現場情報と資料の活用。他に映像＋現物資料。	
授業科目 デザイン実技Ⅲ-3 (M.C.) V.D.		学内ギャラリーにて、「REVIEW ポスター展」として全員が、展示発表し講評会を実施する。
□前期 ◆後期		
工夫の概要	教材・資料等の概要	
学内行事の学外への広報デザインをコンペティション形式で取り組む。	過去の現物（印刷物）制作例が、教材・資料となる。	

## 3. 学会等および社会における主な活動

h 学会等の名称	i 活動期間	j 活動概要その他
◎社会活動		
AED 設置施設表示証 北名古屋市	2012. 5	デザイン制作協力
The University of Brighton Faculty of Arts Graduate Show 2012 UP AND BEYOND	2012. 6. 6 ~ 6. 12	ブライトン大学ディグリー・ショウ UP AND BEYOND 審査会・内覧会・授賞式・レセプション出張参加
ショートストーリーなごや 第6回コンテスト事業協力	2012. 6. 28	公益財団法人名古屋市文化振興事業団
第一回 Graphic Grand Prix by Yamaha	2012. 6. 29 ~ 9. 30	参加協力
ART & YOU	2012. 7. 14	講評会講師
PRO-DUST LIFE COMMUNICATION フロアーマットコンペティション	2012. 7. 19	企画制作協力
河合塾美術研究所	2012. 7. 23/ 8. 29	講評会特別講師
愛知県高等学校造形研究会 高校生美術・デザイン系夏期講習会	2012. 8. 4	タイム・ドローイング講座実施
津島市市民協働理解促進協力 津島市役所	2012. 8. 27	市民参画推進に係る市民向けエコバック制作協力
Poster Grand Prix Competition 2012 愛知県印刷工業組合・愛知県印刷協同組合 岐阜印刷工業組合・三重印刷工業組合 第3回ポスターグランプリ	2012. 9. 11	企画協力 コンペティション審査委員
シャチハタ×名古屋芸術大学連携事業	2012. 9. 25 ~ 10. 30	産学連携協力 合同プレゼンテーション
Save Me Poster Exhibition 2012	2012. 10. 10 ~ 10. 15	国際デザインセンター デザインギャラリー 参加発表協力
第3回ポスターグランプリ展 愛知県美術館ギャラリー 愛知芸術文化センター	2012. 10. 16 ~ 10. 21	入賞・入選作品展 表彰式
第4回ポスターグランプリ	2012. 11. 13	審査委員会委員 愛知印刷工業組合
国際デザインセンター設立20周年記念 事業 「デザイン教育学生作品展」	2012. 11. 28	参加展示協力
「ナゴヤ展」アートスペース エーワン	2013. 1. 22 ~ 1. 27	ヴィジュアルデザインコース学生制作展
あいちトリエンナーレ 2013 大学連携連絡会議	2012. 10. 29 2013. 1. 28 2013. 2. 25	愛知芸術文化センター
第4回ポスターグランプリ 審査委員会	2012. 11. 13	審査委員会委員

小牧山城築城 450 年記念事業 情報発信委託事業プロポーザル審査委員会	2013. 1. 7	情報発信審査委員会委員 小牧市役所
あいちアートプログラム 「アーツ・チャレンジ 2013」	2013. 1. 26 ~ 12. 3	愛知芸術文化センター 作品見学ツアー・交流会
小牧山城築城 450 年記念事業 情報発信委託事業プロポーザル審査委員会	2013. 2. 15	情報発信審査委員会委員 小牧市役所
第一回愛知県三芸大学生選抜 H/ASCH 展	2013. 3. 24 ~ 3. 31	公益財団法人掘科学芸術振興財団参加 協力
◎メディア		
中日新聞	2012. 8. 7	産学連携・津島市市民協働事業 エコバックコンペティションについて
中日新聞	2012. 9. 5	産学連携・津島市市民協働事業 エコバックコンペティション結果発表
名古屋芸術大学後援会報	2012. 9. 30	デザイン学部報告
中日新聞	2012. 12. 12	見極める衆院選ポスター識者が読む・ 上 ポスターデザイン評論
中日新聞	2012. 12. 13	見極める衆院選ポスター識者が読む・ 下 ポスターデザイン評論
art&design 「地域と創造」 常滑フィールド・トリップ 2012 報告書	2013. 1. 19	参加原稿執筆掲載
ART & DESIGN CENTER NEWS 2013. Vol 36	2013. 2. 18	私のスーベニア掲載
名古屋芸術大学後援会報	2013. 3. 31	デザイン学部報告